

26S-am04

Arenicolide A の中に存在する 26 員環ラクトン構造の合成

○岩田 大昌¹, 内藤 美菜子¹, 砂川 晶¹, 安井 英子¹, 宮下 正昭¹, 南雲 紳史¹ (¹工学院大先進工)

【目的】 Arenicolide A は海洋放線菌 *Salinispora arenicola* より単離、構造決定された 26 員環マクロライドで、結腸癌細胞に対する阻害活性を示すことが知られている。今回、本化合物のラクトン部位の合成を検討した。

【方法・結果】 C1-C8 セグメントおよび C9-C18 セグメントに対し、椎名エステル化、閉環メタセシスを順次行い、19 員環ラクトン **2** を合成し、数工程を経てカルボン酸 **3** を合成した。更に、C19-C26 セグメント **4** と椎名エステル化および閉環メタセシスを行うことで、26 員環ラクトン **6** を合成した。

